

大久保駅周辺市有地の利活用に向けた取組について

本市では大久保地域のさらなる魅力向上を図るため、大久保駅周辺市有地の利活用に向けた取組を進めているところです。つきましては、先日、実施した大久保駅周辺市有地の利活用に関する全体構想（素案）に対する市民参画手続の結果及び全体構想（案）の概要等について報告します。

1 素案に対する市民参画手続の結果

(1) 説明会&ワークショップ

- ① 日 時：2025年1月18日(土) 14時～16時
- ② 場 所：あかし保健所1階 多目的ホール
- ③ 内 容：素案についての説明会
市有地の使い方をみんなで考えるワークショップ
- ④ 参加者：48名

(2) パブリックコメント

- ① 期 間：2024年12月16日（月）から2025年1月20日（月）まで
- ② 内 容：素案に対する意見
- ③ 意見者：22名（55件）

(3) 主な意見

① 素案について

- ・市民の意見を反映できていて良い。
- ・今後、基本計画などで具体的な整備内容や事業費、スケジュール等を示してほしい。
- ・今後も市民や地域住民の意見を聞きながら取り組んでもらいたい。
- ・J T跡地の暫定利用を施設整備に活かすことが大切
- ・施設へのアクセス性の向上や交通安全対策など交通インフラと連携して取り組んでもらいたい。
- ・将来的な市の財政状況を踏まえて取り組んでもらいたい。
- ・周辺住民の生活環境に配慮してもらいたい。
- ・J T跡地の80%～90%が公園・広場として本当に必要か。もう少し施設に使ってもいいのではないか。

② 市有地の使い方やアイデア

ア 中部地区保健福祉センター用地

○行政サービス、市民交流機能

- ・コンパクトな施設 ・ワンストップで高齢者に優しい窓口
- ・生活支援や相談窓口
- ・貸し会議室や学習支援施設、児童館があるような施設
- ・市民ホールや図書館

○民間活用

- ・カフェや飲食店など、レンタルスタジオ、コワーキングスペース
- ・病院、スポーツや運動施設

○その他

- ・南北からアクセスしやすいように ・民間事業者が参入する工夫を

イ JT跡地公共公益施設用地

○暫定利用の方法

- ・マルシェ、バザー、フリーマーケットなどの開催
- ・炊き出しなどの防災体験やキャンプ体験、農業体験、プレーパーク
- ・ベンチ設置や芝張りなど広場・公園的な利用
- ・イベント会場、駐車場
- ・みんなで考えてつくる場所、多様な世代が使える場所
- ・次の計画などにつながるように、近隣住民への配慮を

○公園・広場/図書館/交流施設（文化交流・防災機能）に期待すること

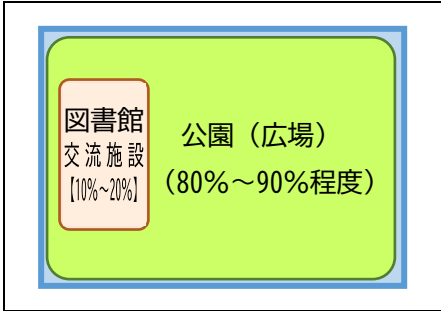
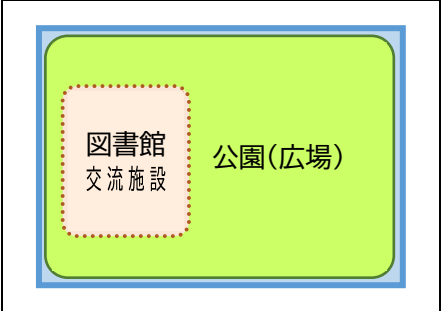
- ・イベントの開催や誰もが居心地のよい公園・広場
- ・おしゃべりができてカフェがあるような居場所を兼ねた図書館
- ・多世代が交流できる場所
- ・子供や子育て世代が遊べるスペース
- ・文化ホールやギャラリー、スポーツ施設
- ・多目的に利用できる貸スペース・会議室・自習室
- ・ヘリポート、防災トイレ、仮設住宅等の防災機能

2 全体構想（案）の概要

実施したワークショップ及びパブリックコメントにおいて、全体構想（素案）につきましては、市民のニーズを一定反映していることが確認できました。本市の考え方を補足するとともに素案に対するご意見を踏まえ、以下のとおり変更し、全体構想（案）を作成しました。

なお、市有地の使い方やアイデアとしていただいたご意見につきましては、今後、策定予定の基本計画の検討などに活かしてまいります。

素案からの主な変更点

P.20 3 市有地利活用の方向性 (2) 導入機能と利活用の方向性 ③ J T 跡地公共公益施設用地		
	変更前	変更後
変更内容	市有地 1.5ha のうち、80%~90% 程度を防災機能を備えた公園（広場）として、10%~20%程度を図書館や交流施設などの敷地として整備することを基本とし、今後策定する基本計画において、具体的な施設の規模や機能について検討します。 利活用イメージ 	(修正) <u>緑豊かでゆとりのある防災機能を備えた公園（広場）や文化交流機能として図書館・交流施設などを整備することとし、今後策定する基本計画において、具体的な施設の規模や機能について検討します。</u> 利活用イメージ 
変更理由	具体的な敷地利用の割合については、基本計画において検討していくため。	

P.21 4 今後の進め方・スケジュール (1) 今後の進め方		
	変更前	変更後
変更内容	(記載なし)	(追記) <u>・市有地の利活用にあわせ、交通安全対策や市有地へのアクセス性、駅周辺の回遊性の向上に係る部局と連携しながら取り組みます。</u>
変更理由	駅周辺の市有地利活用にあたり、地域住民や施設利用者にとって、より安全で快適な道路交通環境に向けた取組が必要と考えたため。	

3 今後の取組

来年度につきましては、引き続き議会や市民の意見をお聞きしながら、以下の取組を進めます。

○大久保市民センター移転に関する基本計画の策定及び事業者選定に向けた取組

- ・ 民間事業者へのヒアリング
- ・ 事業スキーム・施設規模や構成・事業費・スケジュール等の検討
- ・ 市民参画手続き
- ・ 公募資料作成、事業者選定委員会の開催など

○J T跡地公共公益施設用地の暫定利用に向けた取組

- ・ 用地の整備（万能堀の位置変更、整地など）
- ・ 仕組みづくりや実施内容・方法の検討
- ・ 地域住民との協議など